

兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	プリザーフロマイクロシャント手術と線維柱帯切開術の術後成績についての 後ろ向き検討 [倫理審査受付番号：第 5004 号]
研究責任者氏名	田片 将士
研究機関長名	兵庫医科大学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2025 年 4 月 15 日～2028 年 3 月 31 日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名： 緑内障(プリザーフロマイクロシャント手術あるいは線維柱帯切開術を受けられた方) / 診療科名等： 眼科
	受診日：西暦 2022 年 1 月 1 日～ 2025 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の種類	試料等 カルテ情報 アンケート その他()
	取得の方法： 診療の過程で取得 その他()
研究目的・意義	緑内障手術の種類として、いくつか種類がありますが、今回はプリザーフロマイクロシャント手術と線維柱帯切開術に注目しました。プリザーフロマイクロシャント手術は参天製薬から発売されているポリスチレン-ブロック-イソプチレン-ブロック-スチレンという素材でできたチューブであるプリザーフロマイクロシャントを眼に挿入して、チューブから眼の中の房水を眼の外へと導くことで眼圧を下げる手術方法で、一方線維柱帯切開術は眼内の線維柱帯と呼ばれる房水流出路にある組織を切開することで房水の流れの抵抗を取り除くことで眼圧を下げる手術方法です。2つの手術間での手術効果の差については検討されておらず、どの手術方法をどのような患者様に行えば良いかを検討することは有意義です。本研究ではプリザーフロマイクロシャント手術と線維柱帯切開術の術後成績を比べるとともに、それぞれの手術の成否に関わる因子を後ろ向きに検討し、今後の臨床における術式選択に役立てることが目的です。

<p>研究の方法</p>	<p>2022年1月1日～2024年12月31日までに兵庫医科大学病院で緑内障と診断され、プリザーフロマイクロシャント手術あるいは線維柱帯切開術を受けた20歳以上の方のうち、当院で3か月以上の経過観察ができた方の診療録から眼圧、緑内障薬剤数、合併症有無、年齢、性別、緑内障病型、水晶体の状態、術前内服薬の種類、白内障同時手術の有無、視力、角膜曲率半径、屈折値、視野検査データ、角膜厚、角膜内皮細胞数、前房深度、前眼部スリット写真、眼底写真、OCT（光干渉断層計）検査データ、線維柱帯切開範囲、術後一過性高眼圧の有無、術後前房出血の有無など2022年1月1日～2025年3月31日までのデータを収集します。収集するデータに基づいて、2つの手術間の術後成績の比較および手術効果の強弱に関わる因子について後ろ向きに検討を行います。</p>
<p>個人情報の取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する連絡先</p>	<p>診療科名等：眼科学教室 担当者氏名：田片 将士 [電話]（平日9～17時15分）0798 - 45 - 6462 （上記時間以外） 0798 - 45 - 6111</p>